

情報公開文書

研究の名称	我が国における先天性心疾患手術症例数と成績 National Databaseを用いたデータ解析
整理番号	
研究機関の名称	国立大学法人 富山大学
研究責任者	外科学（呼吸・循環・総合外科）講座 教授 芳村直樹
研究の概要	<p>【研究対象者】2013年1月1日から2018年12月31日の期間中、JCCVSDに登録されている手術症例のうち、STS-EACTS congenital database で定められた148の術式（STAT procedure）に該当する手術が行われた症例。</p> <p>【研究の目的・意義】我が国の先天性心疾患手術を行う施設の数、疾患の重症度と手術成績、施設当たりの手術症例数と治療成績との関係を明らかにするために、「先天性心疾患手術を行う施設の集約化」の必要性和妥当性を検証します。</p> <p>【研究の方法】JCCVSD データ利用申請を行い、わが国の先天性心疾患手術症例の重症度と手術成績を調査します。調査対象期間は2013年1月1日から2018年12月31日までの6年間とし、STS-EACTS congenital database で定められた148の術式（STAT procedure）に該当する手術が行われた約50000例の重症度と治療成績についてデータ解析を行います。</p> <p>【研究期間】承認日～2022年12月31日</p> <p>【研究結果の公表の方法】国内外の学会および査読制度のある国際学会誌に報告します。</p>
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法（他機関への提供の有無）	この研究のために新たに取得する検体や検査はありません。他機関への提供もありません。 情報の項目：疾患、術式、術前状態、術後90日での生存の有無等
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び施設責任者氏名	富山大学学術研究部（医学系）呼吸・循環・総合外科：芳村直樹 東京大学大学院医学系研究科：平田康隆 日本小児循環器学会：坂本喜三郎
研究資料の開示	研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。
試料・情報の管理責任者（研究主機関における研究責任者氏名）	外科学（呼吸・循環・総合外科）講座 教授 芳村直樹
研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	<p>研究対象者からの除外（試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む）を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。</p> <p>電話 076-434-7330 FAX 076-434-5032 E-mail geka1@med.u-toyama.ac.jp 担当者所属・氏名 富山大学学術研究部（医学系）呼吸・循環・総合外科 芳村直樹</p>